

2018年度

幼保連携型認定こども園 YMCA 保育園・分園 学校（こども園）評価

日時：2019年2月9日（土） 10:00～11:00

場所：幼保連携型認定こども園 YMCA 保育園

出席者：（保護者）4名 園長 主幹保育教諭 2名

<園の長所や改善点>

- ・子どもが主体的に遊ぶことということを身に付けている（遊びの中で手段を考える）
- ・バディについてはトラブルも多々あるが、気持ちの伝え方を学ぶことではよい。保育に関しては安心感がある
- ・ブログについて 園での様子をもう少し知りたいので園内向けにしてほしい
- ・途中入園で不安があったが、担任だけでなく、他のクラスの先生も我が子の名前をよんでくれたり母親に声をかけてくれたりした
- ・写真販売について、幼児になると、生活風景の写真がないのが残念
- ・健康記録に記載されている事以外のエピソードを必ず伝えてくれるので毎日楽しみにしている
- ・乳児から幼児へ移行する際の橋渡しが必要と感じる（園の様子の報告の違いなど）
- ・我が子がやんちゃで下の子がまだ赤ちゃんなので育児が大変だが、先生が大丈夫といってくれたことが心に響いた。いろいろな事を相談できる。
- ・園だよりに「先生からひとこと」のような欄があればよい。「先生紹介」や顔のわかるもの。先生の思いを伝える場があればよい
- ・入園前は不安があったが、入園して心が落ち着き入園してよかったと思える
- ・園で借りた衣類などを返却時にいれるカゴなどをおいてほしい
- ・食事のことで担任より話を聞き、家庭でもやってみようと思う反面、他の子どもと比べられるのは辛いので報告の仕方を配慮して欲しい
- ・職員が異動になってもクラス担任でなくても子どものことを気にかけてくれる
- ・産休・育休の保育時間の変更について、事前に説明が欲しい。
- ・親と先生とがパートナーであるという取り組みに感謝しています
- ・行事の改廃の説明を詳しく欲しい、又できれば保護者の意向も聞く配慮が欲しい
- ・地域交流が断然多いと思います
- ・ケガをした時、体調が悪い時の対応が手厚い
- ・乳児の親子交流会がもう少しあると嬉しい
- ・遊び方が素敵（泥あそび、畑いじり、たけのこほり、キャンプなどYMCAならではのイベントに満足）
- ・節分や七夕などは復活させてほしい、子どもがやりたがっていた
等ご意見をいただきました。

2018年度

幼保連携型認定こども園 西神戸YMCA保育園 学校（こども園）評価

日時：2019年2月2日（土）14:00～15:00

場所：幼保連携型認定こども園 西神戸YMCA保育園 1階

出席予定者：保護者：3名 園長 主幹保育教諭

1. あいさつ・主旨説明 （園長）

2. 出席者紹介

3. 学校評価

1) 園の願い（理念や使命）説明 （主幹保育教諭）

園のしおりに基づき、理念、使命を説明し、概ね1年間の乳児の保育、3,4,5歳児の異年齢の保育の過ごし方などについて説明をさせていただき、ご意見を以下の通りにいただいた。

2) 意見交換 <改善点や長所、その他・・・>

- ・園全体で子どものことをクラス関係なく見ている。
- ・先生同士が連絡を取り合っていて、皆が覚えてくれている
- ・怪我の報告も丁寧にしてきて、安心、信頼できる
- ・子どもが、時間の感覚（時計を見て）動くことができれば・・・
- ・ブログは、電車でもみるできるので、よく見ている
- ・0, 1, 2歳の運動あそびが、よりあればいいと思います
- ・幼児の一日の様子や流れがわかると、子どもと話あいが深まる。今日は**に行って、**な遊びをしました。
- ・姉妹の小学校の行事と園の行事が重なるのを調整できないであろうか？
- ・バディシステムでうまく行く場合と、いかない場合も、両方が必要で、良い体験をさせていただいている。
- ・歯科検診の歯の治療を要する場合には、用紙に悪い部位が書かれていない（ノートに書かれている）
- ・自分で決めて動く、自分の気持ちを相手に伝えることができるようになり、成長を感じる（聖劇の役決め）

他、等ご意見をいただきました。

幼保連携型認定こども園 神戸学園都市YMCAこども園

2018年度 学校(こども園)評価 記録

日時: 2019年3月1日(金) 16:30~17:30

場所: 幼保連携型認定こども園 神戸学園都市YMCAこども園 2階

出席者: 保護者3名 園長 主幹保育教諭1名 副主幹教諭1名

1. ごあいさつ・主旨説明 (園長)
2. 出席者紹介
3. 学校評価
 - 1) 園の願い(理念や使命)説明 (主幹保育教諭)
 - 2) 意見交換 <改善点 園の長所 その他・・・>

保護者の方より

- ・キリスト教保育という点で、友達、先生や、地域の方々など人を愛し、また植物や生き物、身近なものに触れ、感じる機会を持てる保育をしてくれる。
- ・お天気が良いときは公園へお散歩に行くなど、常に身体を動かし、体力をつけてくれている。
- ・アットホームな雰囲気、他のクラスの先生方も子供や親の顔と名前を覚えてくれていて、声をかけてくれる。
- ・先生と保護者の距離が近く、親身になって子育てについて話を聞いてくれる。
- ・子ども達が園での生活を楽しんでいる。
- ・たんぽぽの教室のバルコニーが歩道側にあり、部外者が侵入できてしまう箇所があるため、フェンスを設置するなどの対応をして欲しい。
- ・駐車場側に門がなく、車の出入りが激しい時間帯は危険だと感じることもある。フェンス等があれば、安心できる。
- ・七夕や節分など、日本の季節行事も取り入れて欲しい。
- ・使用済みの口拭きとエプロンが今の管理方法だとカビが生え不衛生なので、使い捨てのものに変更するなど検討をして欲しい。
- ・お泊り保育やキャンプなど、以前の園ではなく不安に感じていたが、帰ってきた時に成長を感じ、よい経験だったと感じる。
- ・夏の水遊びについて、プールが小さいと感じる。ウエルネスのプールや近隣の小学校、中学校のプールを使わせてもらうなど、工夫できないか？
- ・文字や楽器を使う経験が少なく、就学に向けて不安を感じることもある。YMCAの保育で大切にしていることを理解しているので、習い事に行かせているが、習い事への送迎が大変だった。YMCAのプールや体操への送迎をウエルネスの職員等に協力してもらえないか。もし、そのようなやり方が可能なら、習わせたいご家庭が増えるのではないか？

園より

- ・行事(七夕や節分)については、キリスト教保育を大切にすると、日本の伝統行事を大切に伝えていくという点と両面から考え、七夕や節分を否定するのではなく伝えていくことを大切にしたい。
- ・いただいたご意見は、特に安全面については早急に対応をしていく。また、その他の点でも、職員間で共有し、より良い保育につなげていきたい。

2018年度 幼保連携型認定こども園西宮YMCA保育園
学校（こども園）評価 記録

日時：2019年3月15日（金）17：00～18：00

場所：幼保連携型認定こども園 西宮YMCA保育園 3階

出席予定者：保護者 園長 主幹保育教諭

1. あいさつ・主旨説明（園長）
2. 出席者紹介
3. 学校評価

1) 今年度職員評価とアンケート紹介（園長）

今年度の強調点と活動の説明。特に移行期やアンケートの紹介を行う。

（入園前の印象）

- ・見学の際、在園児が楽しそうに過ごしていたため、ここなら安心して預けることができると感じた。
- ・保育理念、保育方針、保育内容に共感した。
- ・園の雰囲気（先生の人柄）が良い。
- ・様々な野外活動等に取り組んでいたこと。
- ・木の玩具を置いている、自然と触れ合うことが多いという話を聞いた。

（入園後の印象）

- ・先生方も手厚く子どもたちと接して下さっていて良かった
- ・入園後の方がいい部分がたくさん見る事ができて、他の友人にもおすすめてできる保育園だと感じた。
- ・1人ひとりが違う学年でも名前をすぐ覚え大切にされている。
- ・以前から変えるべきところは変えようとするという改善がされている。
- ・活動的であり、地域との繋がりを大切にしている。

（要望など）

- ・子ども同士のやり取りで、怪我や物を壊された場合は説明を丁寧にしてもらったが、自分の子が他児に危害を加えてしまっていたことを、伝達がなく他の保護者から聞くことがあった。聞くことができなかったら謝ることもできないので申し訳ない気持ちになると感じた。
- ・朝は事務所も不在が多く、セキュリティが改善されればいい。
- ・おやつに甘いもの、小麦粉製品が多いことは気になる。
- ・アレルギー児が増えているので仲良し給食を取り入れたらどうかと思う。
- ・メールで連絡ができると助かる。ライン等既読確認できるツールだとよりよいのでは。

2) 意見交換 <改善点 園の長所 その他・・・>

- ・子どもたちが楽しんで保育園に行ってもらえるのが一番うれしい。
- ・幼児のクラスへの変化、幼児の時間の流れと乳児の時間の流れの違いや担任の対応の変化に最初は戸惑った。
- ・乳児の連絡ボード、一人ひとりに丁寧に書いてくれているが、そんなに書いてくれることってあるのかと感動した。
- ・動画の上映、子どもも「みて」といって、いつも見ている。
- ・壁新聞の写真でも保護者も子どもも喜んでいる。
- ・ブログは行事の前後にチェックしている。頻度は今ぐらいで十分、写真の内容や量もちょうどいい。
- ・今後も活動などへのかかわりなど子どもの選択肢は狭めず、主体性を大事にしてほしい。
- ・園日より、写真はカラーがいい。

2018年度 幼保連携型認定こども園西宮つとがわYMCA保育園
学校（こども園）評価 記録

日時：2019年3月14日（木）17:00～18:00

場所：幼保連携型認定こども園 西宮つとがわYMCA保育園 2階

出席予定者：保護者 園長 主幹保育教諭

1. あいさつ・主旨説明（園長）
2. 出席者紹介
3. 学校評価

1) 今年度職員評価とアンケート紹介（園長）

今年度の強調点と活動の説明。特に移行期やアンケートの紹介を行う。

（入園前の印象）

- ・ 園内がきれいに清掃されている。
- ・ 子どもがのびのびと遊んでいるように感じた。
- ・ 職員一人一人が笑顔で対応してくれて気持ちよかった。

（入園後の印象）

- ・ フリーの先生など、担任以外にも多くの先生が見てくれる。
- ・ 制作活動が少ないように感じた。
- ・ 子どもと先生との距離が近く、一人一人を見てくれていると感じる。
- ・ 園の外にも出る機会が多くたくさんのことが経験できた。

（要望など）

- ・ 布おむつについてレンタルなどを取り入れてもらえれば助かる。
- ・ 子ども同士のトラブルでけががあった場合、双方の保護者へ伝えてほしい。
- ・ 保育参加、年長だけでも2回受け入れてもらえればと感じた。
- ・ 習い事を取り入れてもいいのでは。

2) 意見交換 <改善点 園の長所 その他・・・>

- ・ 日々改善しようという意欲を職員から感じる。
- ・ どんぐりあそびの際は裸足の方が（靴が汚れるので）助かる。
- ・ 弁当がおにぎり弁当なので助かる。
- ・ ボランティアさんも受け入れたら園がよくなるのでは。
- ・ けがなどの伝達について、職員によって伝わり方が違うように感じた。
- ・ 異年齢保育がそれぞれの年齢児に刺激があり成長につながっていると感じる。
- ・ 日常保育の様子を写真などで見られるところがよい。
- ・ 食事がおいしそう。栄養バランスもいいのでよかった。
- ・ キリスト教の考えで感謝する気持ち、人にやさしくする気持ちが大切にされていると感じた。
- ・ キャンプなどたくさんの経験が子どもたちによかった。
- ・ 子どもの意思を大切にしてくれていると感じた。
- ・ 親への負担を軽減しようと配慮していると感じた。